

豊田自動織機グループ 環境方針

基本理念

豊田自動織機グループは、地球と調和した豊かな暮らしの実現を目指して、事業活動全般にわたり環境保全を推進し、持続可能な社会に貢献する技術の開発と製品・サービスの提供に取り組みます

2050年にありたい姿



温室効果ガス排出ネットゼロの実現



資源の有効活用と廃棄の最小化を追求したサーキュラーエコノミー社会への適合



生物多様性と水資源の保全による自然共生社会への貢献

行動指針

ありたい姿に向けた指針



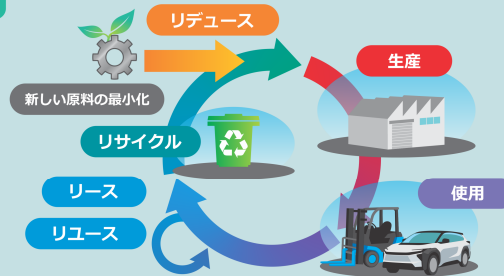
温室効果ガス排出ネットゼロの実現



- ・事業活動においてエネルギー効率向上や再生可能エネルギーの導入を図り、温室効果ガス排出量を継続的に削減します。
- ・原材料や部品の調達、製品の輸送・使用・廃棄に至るまでバリューチェーン全体で温室効果ガス排出量削減に取り組みます。



サーキュラーエコノミー社会への適合



- ・投入資源を最小化し、再生材利用を拡大します。
- ・長寿命・再利用可能な製品設計を推進するとともに、製品および事業所からの廃棄物の再資源化に取り組みます。



自然共生社会への貢献



- ・事業活動が生物多様性および水資源に与える影響を評価し、把握した環境課題に対して適切な保全に取り組みます。

活動の基礎となる指針



法令順守と責任ある環境経営の推進



- ・国内外の法令やルールを順守するだけでなく、お客様、取引先、行政、地域住民など様々な関係者の期待に誠実に応え、責任ある環境経営の推進に努めます。



環境マネジメントシステムの継続的改善



- ・製品ライフサイクル視点で環境負荷低減に取り組むとともに、環境リスク未然防止やパフォーマンス向上のため、効率的で信頼性の高いしくみに向けた改善に努めます。



環境意識啓発と環境パートナーシップの推進



- ・環境保全への自発的な行動を促す意識啓発に取り組むとともに、幅広いステークホルダーと連携して環境活動を推進します。